

建物被害危険度予想図

「理論上最大想定モデル」による想定(陸側)

単位面積あたりの全壊棟数

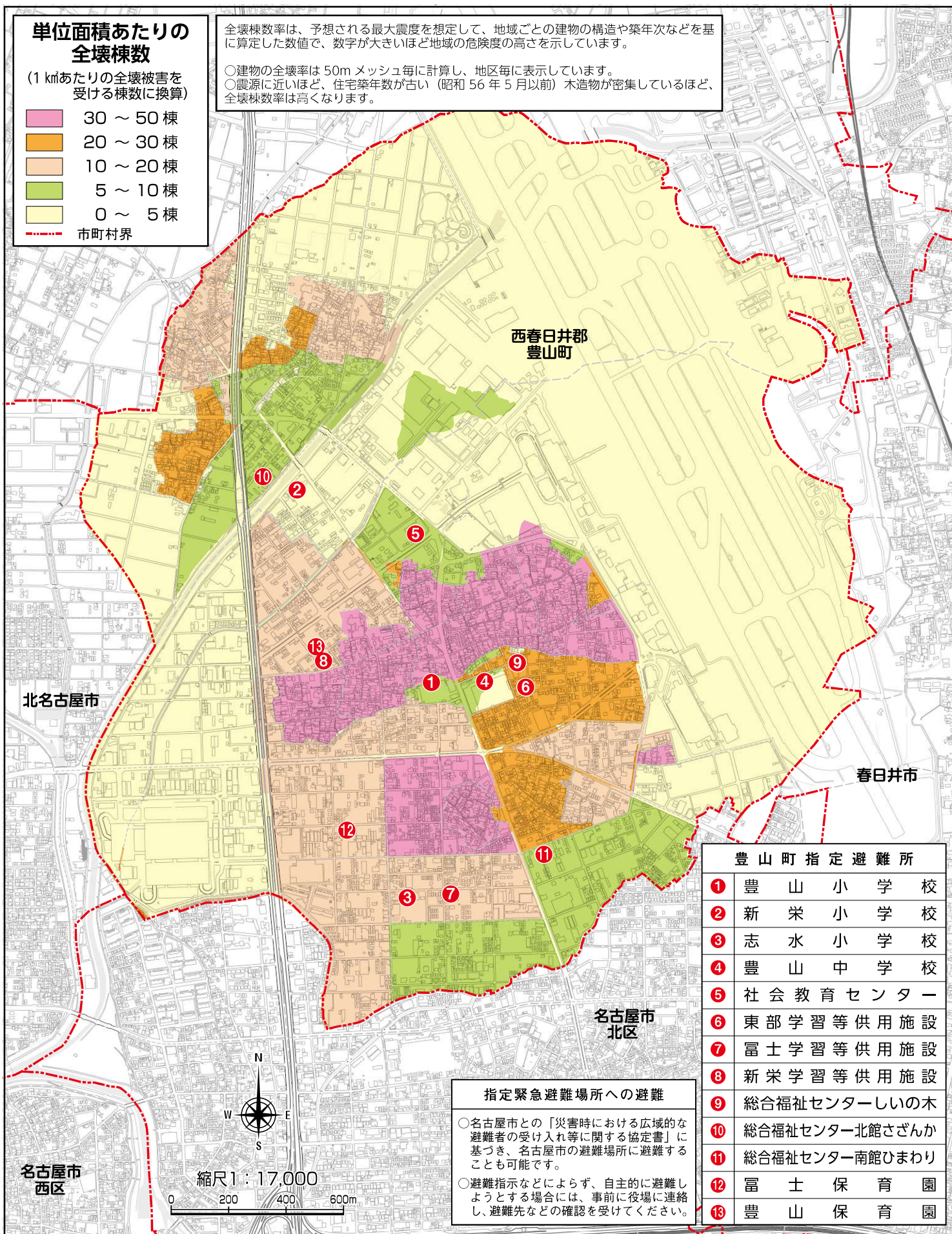
(1 km²あたりの全壊被害を受ける棟数に換算)

- 30 ~ 50 棟
- 20 ~ 30 棟
- 10 ~ 20 棟
- 5 ~ 10 棟
- 0 ~ 5 棟

市町村界

全壊棟数率は、予想される最大震度を想定して、地域ごとの建物の構造や築年次などを基に算定した数値で、数字が大きいほど地域の危険度の高さを示しています。

- 建物の全壊率は50mメッシュ毎に計算し、地区毎に表示しています。
- 震源に近いほど、住宅築年数が古い(昭和56年5月以前)木造物が密集しているほど、全壊棟数率は高くなります。



西春日井郡
豊山町

北名古屋市

春日井市

名古屋市
北区

縮尺 1 : 17,000



指定緊急避難場所への避難

- 名古屋市との「災害時における広域的な避難者の受け入れ等に関する協定書」に基づき、名古屋市の避難場所に避難することも可能です。
- 避難指示などによらず、自主的に避難しようとする場合には、事前に役場に連絡し、避難先などの確認を受けてください。

豊山町指定避難所

①	豊山小学校
②	新栄小学校
③	志水小学校
④	豊山中学校
⑤	社会教育センター
⑥	東部学習等供用施設
⑦	富士学習等供用施設
⑧	新栄学習等供用施設
⑨	総合福祉センターしいの木
⑩	総合福祉センター北館さざんか
⑪	総合福祉センター南館ひまわり
⑫	富士保育園
⑬	豊山保育園

風水害

地震

対策・避難